

修正案提案説明

みらいフォーラム 自民党刷新の会 真正議員団 自民党清新会

外郭団体統廃合等方針により土地開発公社の解散が決定しており、金融機関からの借入金約八十四億七千万円の代位弁済額とその財源である第三セクター債の発行が提案されている。

公共用地を土地開発公社で先行取得しておきながら、長年放置していた責任があり、また、総務委員会では、外部監査の指摘を受けていた公社保有地の市経由での「又貸し」を改善していないことや、さらに他団体の利用が明らかとなるなど問題が多い。

しかし、土地開発公社の解散が遅れば市民負担が増えるのは明らかであり、最小限とするため、利息が発生する第三セクター債の発行を抑制し、都市経営基金整備基金を活用する一般会計補正予算(第六回)と地方債の許可申請についての修正案を提案する。

なお、繰り入れする基金については、外郭団体統廃合等方針を含めた新集中改革プランの着実な実施や新たな財源を生み出すことにより、すみやかに基金に戻すよう当然ながら指摘する。

次に北蛇草・荒本市営住宅の指定管理者の指定の件については、二年前の答弁では、住宅公社は一般財団法人として公益事業を行い、民間委託の精査を含めて検討し、次回公募によって指定するとしていた。

しかし、今回の提案は非公募で、五年の期間となっており指定管理者制度の趣旨に沿っておらず、また、平成二十四年第一回定例会において、非公募で五年の指定管理期間を議会修正により三年とし、検証のうえに整理次第公募するよう要請していたが、未だに提案がない状況である。

非公募の理由も明確でなく、すみやかに公募すべきであり、指定期間を三年とする修正案を提案する。

討論

日本共産党

収入増を図るなどの中期計画を立てず、赤字解消策は人件費の削減のみで、結果として赤字を理由に公施設再編整備計画に組み入れられ、廃止される東診療所と介護サビラスの後退である「四条の家」廃止は、

医療・介護の公的責任を投げ捨てることであり、反対する。

また、金岡中学校校舎耐震補強等請負契約締結の件については特定企業に高値で落札させている疑いがあると考え、認められない。業者に対する指導により落札率を引き下げることができれば、その財源を活用し、公共施設の耐震化を促進するよう求める。

次に、土地開発公社解散に係る債務の整理方法については、市民の後年度負担を抑える修正案に賛成する。

また、北蛇草・荒本住宅指定管理者指定の件については、市営住宅の管理業務だけでは公益法人や非営利型一般財団法人になれないことが明らかとなった住宅公社は廃止すべきであるため、指定期間を短縮する修正案に賛成する。

陳情

次の陳情は所管の委員会へ回付されました。

旭町庁舎と旭町図書館を守る陳情

すべての子どもの権利が保障される保育・子育て支援制度の実現を求める陳情

議案の各派態度表

(○賛成 ×反対)

Table with columns for Party Name (議案名, 緑風会, さわやかな風, 自民党清新会, 真正議員団, 自民党刷新の会, 民主東大阪議員団, 自由民主党, 自民党クラブ, みらいフォーラム, 日本共産党, 公明党) and rows for various resolutions and bills.

修正案の内容

◎市債の発行を22億3,600万円抑制し、都市経営基金整備基金を繰り入れる修正(単位:千円)

Table showing financial data for the city budget, including supplementary budget items and debt issuance details.

◎補正予算の市債修正に伴う起債限度額の修正(単位:千円)

Table showing the change in debt limit for the supplementary budget, comparing original and revised figures.

◎非公募での指定管理者の指定期間を5年から3年間に修正

Table showing the change in the designated period for non-public tender management, from 5 years to 3 years.